

2011年度

科目名	絵画制作				
担当教員	竹本 封由之進				
配当	教福3		コード	80080	
開期	集中後期	講時	集中0限	単位数	2
授業テーマ	油彩画の楽しみを味わう				
目的と概要	現代人の課題と考えられていることの一つに「余暇の充実」がある。ここでは、絵画制作を自己満足的な趣味の充実としてではなく、「自己表現」「自己追求」の場として、内在する自分自身の表出として捕らえ、実際の表現活動を中心に進める。 特に、「絵画表現」の中でも、本年度は油彩画に取り組む。ものや自然との語らいの中で制作を進め、自分と対話しながら作る楽しさを味わってもらいたい。技術的には最低限の基礎的・基本的な事柄を体得できるようにするので、初心者でも可能である。 制作活動を通して、自分自身とも語らい、生涯学習の基礎になればと期待する。				
成績評価法	・出席状況・制作活動の様子・提出作品・自己評価などによって総合的に評価する。				
テキスト	必要に応じてテキスト・資料を紹介する。				
参考書	適宜紹介する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	※講義計画の2－9回が油彩画実習で、制作時間帯は、9時30分－17時30分くらいの予定です。 ※本科目を受講に当たっては、(いずれかの実習に)3回以上参加できることを条件とする。 ※また、第1回のオリエンテーション(4月上旬昼休み)に必ず参加すること。 *講義計画の例の様に、おおよそ月1回のペースで、写生会を行います。現地で写生をします。 *日程、場所については、雨天時等の都合により、変更の可能性があります。(掲示板に注意！) *特に日程については、受講者全員と話し合い、できる限り都合のよい日とする。 *油彩セット一式が必要であるが、所有していない学生には安価で購入できる店を紹介する。(3000－7000円程度) *作品は各自のものとなりますので、キャンパス代金を別途徴収します。(1枚600－700円程度) *履修が決まった場合は、takemof@osaka-ohtani.ac.jpまで、連絡を下さい。(詳しい連絡をします。)				
講義計画					
回	基礎造形概論	実技実習の内容		備考(場所等)	
1回	油彩画の楽しみ	4月上旬昼休み	オリエンテーション	(概要説明・日程調整) 掲示で連絡	
2回	油彩用具の扱い	4月中旬油彩の基本実習		大学別館 2 階美術室	
3回	風景画入門①	4月下旬新緑を表す		奈良公園・東大寺	
4回	風景画入門②	5月上旬海、船を表す		堺港ヨットハーバー	
5回	静物画入門①	6月上旬花を表す		大学別館 2 階美術室	
6回	写生合宿	9月上旬様々な風景を表す		切浜海岸	
7回	静物画入門②	10月上旬果物を表す		大学別館 2 階美術室	
8回	風景画入門③	11月上旬紅葉を表す		御堂筋・中ノ島	
9回	人物画入門	12月上旬人がらを表す		大学別館 2 階美術室	
10回	学習のまとめ	1月上旬昼休み	鑑賞、評価	大学別館 2 階美術室	
11回	発表	展覧会		日程・会場は後日に指定	
*受講生のニーズに合わせて展覧会鑑賞を入れたり、成長度合に合わせて内容を変更したりする場合があります。					